

週報

Rotary
OITA JOSAI,2720



会長 山本真一
幹事 吉岡尚美

国際ロータリー会長
フランчесコ・アレツツォ
第 2720 地区ガバナー
藤田 千克由
大分第 4G ガバナー補佐
森永 隆二



よごのために
手取りあおう



大分城西ロータリークラブ クラブ スローガン 「つながろう、クラブの未来のために！」

地区スローガン
みんなでつなぐ、育てる、
ロータリーリレーションシップ

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

出席報告	1月21日					例会日	水曜日 12:30~13:30	編集担当	1月	河野浩二
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビジター	例会場	ホテル日航大分アソシエーター		2月	衛藤祐介
	27名	22名	81.48%	0名	0名	ホームページ	http://oitajosairotaryclub.com		3月	眞上 晋

事務局 〒870-0021 大分市府内町トキハ会館 4階 TEL 097-532-0611 FAX 097-532-8386 Eメール oitajosairc@mist.ocn.ne.jp

2025-2026	第 21 回例会	1月30日	No.1616	職業奉仕月間	
◆本日のプログラム					
18:30	開会宣言(点鐘)	倉園晴義会長		自己紹介・歓談	
	ロータリーソング「我らの生業」			ゲーム	佐藤憲幸 会員
	会長の時間	倉園晴義会長	20:30	閉会 いやさか	廣瀬舜一 会員
	幹事報告	岩川義枝 幹事	◆今後の例会予定		
	幹事報告	吉岡尚美 幹事	●2月4日	地区補助金プロジェクトについて	
	出席報告	赤嶺和弘 会員	●2月11日	定款第7条第1節に基づき例会取りやめ	
	出席報告	吉岡尚美 幹事	●2月18日	2月21日(土)に例会変更	
	委員会報告	各委員会	●2月21日(土)地区補助金プロジェクト例会	「米(マイ)ストーリー」~お米と人の歴史を学ぶ~	
	ニコボックス	井上 誠 会員	場所:コンパルホール 時間:9時集合 14時解散予定		
	スマイルボックス	原田隆雄 会員	◆職業奉仕3分スピーチ		
	閉会宣言(点鐘)	倉園晴義会長	本日はありません		
18:50	親睦会	司会:岩川義枝	(今後の予定)		
	乾杯の挨拶	山本真一 会長	3/11 吉岡会員		

◆今週のお祝い (1月30日)
該当者なし
◆ゲスト・ビジターの紹介(1月21日)
●ゲスト なし ●ビジター なし
◆バギオ基金寄付(1月21日) 廣瀬舜一会員 (1万円)
孫の長女が防衛大学に合格。宇宙工学専攻の理系女子です。これも眞上さんがやっているリトルアメリカの塾でしっかりご指導いただいたお陰です。感謝感謝です。 2/11は建国記念日です。一文明一国家は日本だけです。世界一長い歴史をもつ国を大切にして、戦後日本人が失った誇りと自信、勇気を取り戻し、強く豊かな国家にしてゆきましょう。

◆表彰

ロータリー財団より、中山省悟会員と二宮浩司会員にポールハリスフェローの表彰状と記念バッジが届きました。

◆委嘱状

国際ロータリー第 2720 地区 2026～2027 年度 職業奉仕部門副部門長 奈須敬司会員
国際ロータリー第 2720 地区 2026～2027 年度 会員増強・維持委員会委員 岩田和久会員
国際ロータリー第 2720 地区 2026～2027 年度 クラブ管理運営委員会委員 原田隆雄会員

◆ロータリーの友1月号紹介 中村智美会員

P3 RI 会長メッセージ
P12 特集ロータリー談義 後編 3人寄らば、何とやら？話に花を咲かせましょう
P67 SPEECH 寄り添いの経営

◆幹事報告(1月21日) 幹事 吉岡尚美

- ① 地区大会のご案内を本日回覧しております。皆様のお手元にもフライヤーと地区大会申込書を配布しております。日程は5/22(金)～5/23(土)の2日間で本会議と希望交流会は23日(土)に行われます。会場は本会議がJ:COM ホルトホール大分、交流会は大分マリンパレス水族館「うみたまご」となっております。今回は大分第4グループからガバナーがいられていますので、本会議は出欠に関わらず、会員の皆様は全員登録となっておりますので、よろしくお願ひ致します。
配布しております、地区大会申込書は **2/27(金)まで** に必ず事務局にご提出をお願いします。
- ② 本日ガバナー月信1月号を回覧しております。1月のロータリーレートは1ドル=156円です。
- ③ 八代南RC創立50周年記念式典のご案内が届いております。本日回覧しております。
- ④ 地区チーム・ラーニングセミナーのご案内が届いております。次年度地区委員の方には12/23にメールをお送りしております。出欠回答書の回答期限が本日までとなっておりますので、まだ回答されていない方は本日中に地区事務所にご回答をお願いします。
- ⑤ 地区事務所より、「決議審議会の議案の募集について」のご案内が届いております。本日回覧しております。
- ⑥ 来週1/28(水)は30日(金)に例会変更の為、お休みです。
次回は1/30(金)18:30～ トキハ会館5階 桜の間にて大分南RCさんとの合同親睦夜例会です。
時間と会場をお間違えのないよう、ご確認お願ひ致します。
尚、ゲームの準備と景品代として500円程度参加費に追加となりますのでご了承ください。
- ⑦ 本日1月の請求書を配布しておりますので、ご確認お願ひ致します。
- ⑧ 湯布院RCさんより、6/6(土)に創立35周年記念例会を開催しますので城西の皆様、是非ご参加くださいとのこと。

◆会長の時間(1月21日) 会長 山本真一

【1月の会長の活動予定】

1月7日 新春合同例会

1月17日 ロータリー麻雀大会

1月19日 会員増強スタートダッシュ新年会

1月21日 通常例会

1月30日 夜例会(大分南と合同)トキハ会館



大分	114.4
大分南	-304.2
大分キャピタル	64.5
城西1985連合	-5.7
大分臨海	64.5
大分中央A	119.7
大分中央B	-43.1
別府	-6.7



- ※ 麻雀大会については、別府 RC が参加しました。城西は個人成績は真ん中くらいでした。
- ※ 次回は4月4日 参加者 28 名 女子プロも参加してました。
- ※ 増強会議には、16 名参加していただき感謝しています。神野会員も参加してくださいました。

皆さま、あらためまして新年あけましておめでとうございます。
 会員の皆さまには、健やかに新しい年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

1 月はロータリーにおいて「職業奉仕月間」です。
 職業奉仕とは、私たちロータリアン一人ひとりが、それぞれの職業を通じて社会に貢献し、
 高い倫理観をもって行動することにあります。

ロータリーでは、その指針として「四つのテスト」が示されています。
 第一に、真実かどうか。第二に、みんなに公平か。第三に、好意と友情を深めるか。
 第四に、みんなのためになるかどうか、であります。

日々の仕事の中で判断に迷ったとき、この四つのテストに立ち返ることで、
 私たちの職業は信頼を生み、地域社会に必要とされるものになるのではないのでしょうか。

そのような中、今年度、当クラブでは2月 21 日にコンパルホールで中山会員を中心として
 地区補助金を活用した「米(マイ)ストーリー」プロジェクトに取り組んでまいります。

このプロジェクトは、お米を通じて地域の暮らしに寄り添い、日本の米文化を学ぶこと、体験を通じた理解を育むことを目的とした事業であり、時松地区の方との地域交流する取り組みであります。

会員の皆さまには、準備や実施にあたりご協力をお願いする場面もあるかと存じますが、力を合わせることで、地域に確かな意義を残すことができるものと期待しております。

本年も、会員同士が学び合い、支え合いながら、ロータリーの理念である「奉仕の心」を実践してまいりましょう。

結びに、本年が会員の皆さま、そしてご家族の皆さまにとりまして、健康で実り多い一年となりますことを祈念いたしまして、会長挨拶とさせていただきます。

◆家庭集会報告 B グループ 中村智美会員

開催日 昨年12月11日 19:00~21:00 ぎんなんにて 参加者 岩尾会員、佐藤憲幸会員、武居会員、中村4名

「つなごう未来のために」をテーマに懇談しました。会員の定着力を上げる、外部から見て魅力的な会にすることが大切との事から具体的に例会の卓話の講師を外部中心にして以前のように活性化したいとの意見が出ました。

◆年男の卓話 石橋春明会員

石橋会員の生い立ちから、現在に至るまでを写真で説明しながら、お話しをしていただきました。

石橋春明 60年の歩み

年齢	0歳	4歳	6歳	12歳	15歳	18歳	20歳	24歳	25歳	26歳	28歳	31歳	36歳	40歳	48歳	51歳	58歳	59歳	60歳
和暦	昭和41年	昭和45年	昭和47年	昭和53年	昭和56年	昭和59年	昭和61年	平成2年	平成3年	平成4年	平成6年	平成9年	平成14年	平成18年	平成26年	平成29年	令和6年	令和7年	令和8年
西暦	1966年	1970年	1972年	1978年	1981年	1984年	1986年	1990年	1991年	1992年	1994年	1997年	2002年	2006年	2014年	2017年	2024年	2025年	2026年
イベント	佐伯市にて誕生	江平で過ごす幼少期を本匠村から本匠村へ出てくる	弥生町へ出てくる	弥生町立上野小学校入学	国立大分工業高等専門学校入学	高校過程終了後退学	設備設計事務所業界に入る	父が労災申請のため仕事がなくなる	修行のため大阪へ設備設計事務所立ち上げ	大分の会社から清水建設へ	結婚し大分へ	長女誕生	次女誕生	日本代表対アジア戦観戦	会社を退職し独立	会社法人化	現事務所へ移転	人生初の海外旅行	会社設立20周年を迎える
世の中の出来事等	いざなぎ景気が始まり高度経済成長に入る	中国で文化大革命が始まる	よど号ハイジャック事件が起きる	成田空港開港	東京ディズニーランド開園	ドラマ「おしん」が大ヒット	チェルノブイリ原発事故	スーパードイツ統一	雲仙普賢岳で大火山噴火発生	岩崎裕子が種族女子で金メダル獲得	日本初の女性宇宙飛行士向井千秋さんが宇宙へ	ワールドカップ日韓大会	日朝首脳会議が行われる	WBCで侍ジャパンが初代王者に	消費税が8%に	笑っていいともが終わる	2回目の大阪万博が開催		

大分高専時代



大分工業高専



高専祭でバンド演奏

設計事務所(大分)



大分市立吉野中学校



事務所で作図中

第1号議案 今後のプログラムについて

2026年1月～3月の例会プログラムについて協議を行いました。

1/7 新春合同例会
1/14 定款第7条第1節に基づき休会（※1月13日 成人の日）
1/21 石橋副会長年男男女の卓話
1/30 大分南RC合同親睦夜例会(金曜日) ※1月28日例会より変更

2/4 地区補助金プロジェクトについて（中山会員）
2/11 定款第7条第1節に基づき休会（※2月11日 建国記念の日）
2/21 地区補助金プロジェクト ※2月18日(水)例会より変更
2/25 定款第7条第1節に基づき休会（※2月23日 天皇誕生日）

3/4 廣瀬会員 卓話
3/18 定款第7条第1節に基づき休会（※3月20日 春分の日）
3/25 会員増強について
3/29 湯布院RC合同花見例会(日曜日)

1月21日例会

原田会員による「城西マーケット」は、時間の都合により3月11日に変更することとしました。

3月11日例会

当初予定していた「高木会員 卓話(佐賀関火災に関する卓話)」「PELS 報告会(石橋会員)」については中止として、代替として、原田会員による「城西マーケット」を実施します。

3月29日 湯布院ロータリークラブ合同花見例会

山本会長の意向により、実施することを決定しました。

運営対応は伊藤秀海 社会奉仕委員長に一任、使用する椅子・テーブルは、事前に芳崎会員より借用、運搬用トラックは園田会員が手配可能であることを確認しました。

なお、本例会は4月1日より変更となります。

その他の例会日程については、原案どおり承認されました。

第2号議案 地区史Ⅳ編纂に関する協力依頼について

国際ロータリー第2720地区より、地区史Ⅳ(2015-16年度～直近10年間)編纂にあたり、各クラブの10年間の歩みについて資料提出の依頼がありました。

- 別紙「クラブの概況」への記入
- 活動写真(2枚程度)の提出

提出期限:2026年2月20日(金) 提出先:地区事務所

本件については、山本会長を中心に資料作成することとしました。

第3号議案 米山奨学生シャレンさんに関する件

米山奨学生シャレンさんより、以下のとおり報告および相談がありました。

1. 福岡での長期インターンシップに合格したこと
2. 次学期(3月～9月)がAPUでの最終学期となり、授業は終了していること
3. 3月より福岡へ転居予定であること
4. 福岡での賃貸住宅契約に際し、日本人の連帯保証人が必要となる可能性があること

なお、例会出席等に際しては、必要に応じて別府へ戻る予定とのことです。

現在、福岡市内でアパートを探しているものの、特に家賃が比較的手頃な物件においては、日本人の連帯保証人を求められるケースが多いとの相談を受けております。

本件につき、城西ロータリークラブとして、保証人制度や一般的な相談先等に関する情報提供を行うことについて、協議をお願いいたします。

※本議案は、個人会員が連帯保証人となることを前提とするものではありません。

協議の結果、

米山奨学生ハンドブックを参考に検討したところ、クラブおよび個人会員が連帯保証人となることは困難であるとの結論に至りました。

対応案として、大学または内定先企業へ相談することが望ましいとの意見で一致しました。

本件については、伊東会員よりシャレンさんへ伝えることとしました。

その他

●2月21日の地区補助金プロジェクトについて

実施日までの期間が短いため、参加者への声かけを強化する必要があるとの認識で協議を行いました。

碩田学園への協力依頼については、佐藤憲幸会員にお願いしていることが報告されました。

また、米山奨学生シャレンさんおよびその友人への声かけについては、伊東会員に依頼することとしました。

対象年齢については、中山会員より、

「内容的には中学生や米山奨学生に参加してほしいが、実際には小学生や親子参加になる可能性が高い」との説明がありました。

会場であるコンパルホールの9時開始は厳しいのではないかと意見が出されました。

なお、2月4日の例会において、地区補助金プロジェクトについて改めて協議することとしました。

●次年度の米山奨学生について

協議の結果、次年度の米山奨学生の受け入れは行わないことを確認しました。